

越谷市立宮本小学校

伝統工芸体験



本物を聞く



本物から学んだ
ことを生かす

本物を見る



第3学年

特色

- 越谷市の伝統工芸であるダルマ工場の見学を通して、実際のダルマづくりの工程を学び、『郷土越谷』を愛する心情を育てる。
- 工場の方との豊かな関わりの中から、伝統工芸に対する考えを深めるとともに、仕事に対する考え方を自分なりに持つ。
(キャリア教育の推進)

児童の感想

- 工場のおじさんの話が分かりやすく面白かった。
- ダルマづくりの方の願いが聞けて良かった。
- 実際に自分たちもダルマづくりをすることができて良かった。
- お仕事をすることの大切さがわかった。
- 越谷市にはすごい職人さんがいて嬉しくなった。

成果

- 工場の方と事前の打ち合わせを密にとり、子どもの心に響く学習を展開することができた。
- 学区内にある工場を見学する中で、郷土を愛する心情を高めることができた。また、「総合的な学習の時間」と「図画工作科」を関連付けて学習を展開することができた。